

校了

平姓
井坂

本氏三浦

高百俵三人扶持
紋 丸三引輦 花輪違

常陸国筑波郡井坂村ニ
住居仕候間井坂と名乗候

もとは三浦たり
??常陸国
筑波郡井坂に
住せしより井坂
に改む又兵衛
幸利正保四年?
??に召出られ
のち櫻田館に附
属せらる

高望王之末流三浦大助義明
後胤三浦天丘左衛門義次惣領常陸
國住人三浦雲右衛門尉義正四代之孫

幸利

井坂又兵衛

母 共不知
妻

大猷院様御代正保四 丁亥 年月日不知被召出

清楊院様 御徒^江被為附御切米四拾俵三人扶

持被下置○寛文^元 辛丑 年月日不知櫻

田御殿^{ニ而}

順性院様御廣鋪添番○天和三 癸亥年

十月廿二日病死年齡^{六十六歳}葬地青山玉窓寺

重修譜義單ノ系?記す

義單^{ツグ}

実浪人谷権左衛門某次男

井坂又兵衛 権九郎

母 不知

妻^{浪人} 新井長左衛門某女

延宝三 乙卯年八月廿四日部屋住^{ニ而} 櫻田^父

御殿御徒○天和三 癸亥年十二月日不知跡式

相續○貞享三 丙寅年八月日不知同所組頭

○宝永<sup>宝永元年
文昭院殿?
從??に勤仕</sup> 己丑年十一月十五日西丸大奥御侍御足

米被下八拾俵五人扶持^ニ 成○享保六 辛丑年

七月廿六日病死六十八歳同寺

以下略